

大成地区福祉だより

# ふれあい

題字:山内和夫

大成地区ふれあいネットワークニュース



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分と、住民会費の一部を受けて発行しています。

## 第30号

発行日 令和4年3月25日

発行責任者 大浦 かづ子

大成地区市民委員会福祉部  
(大成地区社会福祉協議会)

### 地域の笑顔と共に

大成地区社会福祉協議会会長  
大成地区市民委員会福祉部長



大浦 かづ子

日頃から、大成地区福祉部の事業には、大変お世話になっております。

私達の活動も、コロナウイルス感染症により自粛中ですが、その中で電話で、街中で、笑顔の交換?をしています。早く従前のような活動に戻る事を願っています。

こうした活動の基盤となる「ざっくばらんの会」も、今回は、92回目となります。地域の困り事を、ざっくばらんに話そうと...平成21年に始まりました。大成地区は、古くからの住民、そし

て、マンション等が多い地域、そこに住む、高齢者を思い、日々の活動をしているところです。現在は、コロナ禍の中、細々と、「ミニサロン」的な事や、電話等で元気を確認しています。

今年、大成市民センターが、利用出来るようになります。早くコロナが落ち着き、以前のように「ざっくばらんの会」や「寄り合い茶の間」が開催出来る事を祈る毎日です。今年も、敬老会等各事業が開催される事を思い、ご協力お願い致します

### 支えるまちづくり

大成地区市民委員会

会長 山内 和夫



大成地区住民の皆様には、大変お世話になっております。弁天祭り、盆踊り、敬老会、赤い羽根共同募金等ご協力を頂き誠に有り難うございます。

昨年は、コロナ禍のために、これらの行事が中止になり、本当に残念でした。今年は、開催されると思いますが、コロナ禍が、一向に収まらず、各種行事が中止になるかもしれません。一日も早くコロナ禍が終息し例年の様な行事が出来ることを願っています。最後に、皆様方のご健勝とご多幸をお祈りします。

# コロナ禍だからこそ、健康づくりを

中央地域包括支援センター

センター長 伊賀 康博

大成地区の皆様におかれましては、日頃から当センターの運営にあたり特段の御理解、御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、長引く新型コロナウイルスの影響で、外出や他者と関わる機会が少ない生活になって久しい状況ですが、このようなときだからこそ、心身ともに健康的な生活を送るための取組が重要視されています。

適度に身体を動かすこと、バランスのよい食事をとることなどがフレイル（加齢に伴って心身の衰えた状態）の予防になることも、自己免疫力を高めることにもつながり、新型コロナウイルスだけでなく他の感染症の予防にも有効と考えられています。

以前のように、「寄り合い茶の間」等の地域内の交流活動が再開されるのが待ち遠しいところです。が、もう少しの間は、手洗いやマ

スクの着用、密を避ける行動など基本的な感染対策を継続しながら、自宅でもできる健康づくりに取り組んでいただきたいと思います。

地域包括支援センターでは、自宅でできる体操や感染対策に関する情報提供など、健康の維持や介護予防のための御相談についても応じておりますので、お気軽に御相談ください。

なお、当センターは、令和3年9月21日から旭川勤労者福祉会館（6条通4丁目）へ移転いたしました。勤労者福祉会館やときわ市民ホールへお越しの際は、センターへお気軽にお立ち寄りください。

今後とも、当センターの事業運営につきまして、市民委員会の皆様をはじめ、大成地区の関係者の皆様のお力添えをいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

# 生活支援コーディネーターを ご存じですか？

旭川市社会福祉協議会 地域共生課  
生活支援体制整備事業担当

藤井 大介

大成地区の皆様におかれましては、日頃から地域福祉の推進に御尽力されておりますことを心から感謝申し上げます。また、本会の事業推進にあたり、特段のご理解

とご協力を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、皆さまは『生活支援コーディネーター』をご存知でしょうか？

生活支援コーディネーターとは、高齢者が安心して住みやすい地域づくりを目指し、身近な地域の住民や高齢者支援の関係団体と連携して支え合い活動や生活支援の充実を図ると共に、高齢者の方

がこれまでの経験を活かせる取組を充実させていくことを目的に配置された専門職です。旭川市においては、平成三十年度から4人の生活支援コーディネーターが配置

されており、大成地区につきましては私が担当しております。

この事業を推進して行く上で大切なことは、高齢者の方が日常生活を営む上での『困りごと』や『あつたら助かるなあと思うこと』を沢山お聞きすること、その声をきっかけとして地域の皆様と一緒に『支え合い上手・支えられ上手な地域づくり』を推進していくことです。

生活支援コーディネーターの取り組み内容につきましては、『コーディネーター通信』をご覧ください。本事業に対するご理解とお力添えを頂きますようお願い申し上げます。





## 地域の皆さんの笑顔に支えられて

民生委員児童委員 小島 恵美子

大成地区の皆様には日頃民生委員活動にご協力下さいまして心から感謝申し上げます。長かった冬も終わり木の芽もふくらんで春の訪れを感じる頃になりました。令和二年の新型コロナウイルス感染拡大から二年以上にもなり未だに収束が見通せない状況が続いています。コロナ禍で誰もが不安やストレスを感じ又生活困窮者も増えていきます。そして高齢者の方は外出自粛で体力の衰えが心配です。地域の高齢者が集えるサロン等早く再開出来る事を願っています。これから暖かくなったらお友達と散歩するのも良いですね。気分転換すると気持ちも明るくなります。それから私事ですが民生委員を今年の十一月で退任させていただきます。

## 身体を動かして健康維持!!

大成地区市民委員会福祉部 事務局長 佐竹 裕子

風薫るさわやかな季節になりました。大成地区の皆様はお元気で過ごしてでしょうか。コロナ禍が予想をはるかに上回りの3年目を迎えました。コロナ自粛で「外出できない」「カラオケは控えて」「会話をしない」「運動をしない」「4人以上の会食はしない」

等々日常生活が規制され我慢ばかりの業ごもり状態での日々が続いておりました。今まで普通にしていたことができない。自分の好きなことができない等自由な行動がスリになっていると思います。福祉部の活動もほとんどでき

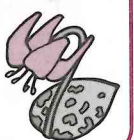
て頂きます。平成六年に委嘱されて今年で二十八年間活動させて頂きました。この期間に地域の方の安否確認、相談相手、又忘れられない事例等に対応してきました。長い間続けられたのは家族の理解と協力、委員の仲間に恵まれた事、地域の皆様、市民委員会福祉部、社協の関係者のご支援があったからだと思います。心より感謝申し上げます。残りの後数カ月頑張りますので宜しくお願い致します。一日も早くもとの日常生活に戻りますようお願い申し上げます。

ませんでした。すごく残念ではありません。

このような状況下でも家の周りを散歩したり、本等を読んだり、音読したり、友人等と電話で長話をしたり、椅子に座ったままで簡単なストレッチをしたり、料理を作ったりして身体を動かす工夫が大事だと思えます。継続して実施し病気はもとより、コロナ感染症に負けない健康な身体作りをキープしていきましょう。

皆様と普通に会話し、明るく笑顔を交換できる日を楽しみにしています。

## 「寄り合い茶の間」の仲間入りさせて頂いている私です。



私は、介護の仕事で、20年間旭川を離れ、神奈川県で働き、旭川に帰って来ましたが、旭川もすっかり変わってしまい、友達に逢う事もなく、過ごしていた。平成26年、散歩中、2条17丁目「寄り合い友」の窓に張られた案内を見る事ができた。思い切って伺うと、その時の印象は、あたたかく迎え入れて下さる皆さんの笑顔、笑い声、前かけをして、お茶を入れている人。「良かった、これで生きていける」と思いました。それから友達も出来て、宮下組8人電話をかけた時、誘い合い、声をかけ、行き帰り、話し合いながら楽しく過ごしました。又お茶飲み会、お世話して下さい。

平成から令和に変わり、コロナウイルス感染で、外出自粛で、人との接触も出来ず、不安な生活の毎日です。次々と新しいウイルス感染が出てくるので、親戚、友達との交流が、いまだに出来ない現実です。元に戻って明るく笑ってお話できる会を楽しみにしています。

## 「寄り合い茶の間」の参加者から、嬉しい言葉を頂きました。







## 2021年度 赤い羽根共同募金にご協力頂き心より深く感謝申し上げます。

令和3年度は新型コロナウイルス感染症が発生して2年になり、新型コロナの変異株など未だに終息の見えない状態が続いております。このような状態はまだ何年も続くように思われ、この厳しい状況の中での「赤い羽根共同募金」のご協力におかれましては、大成地区市民の皆様、町内会そして各企業の皆様には、深いご理解と温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

皆様からの「ご支援」による募金は、福祉事業の一環として、福祉団体の活動や福祉施設等への助成を行い、地域の発展につなげております。そして、高齢者の方や障害のある方の住みやすい町づくり、施設等での暮らしやすさを支援できるように今後とも実施して行きたいと考えております。

大成地区の皆様がいつまでも明るく元気で過ごせますよう、一層の努力をして行きたいと思っておりますので、今年度も「赤い羽根共同募金」へのご協力を賜りますよう宜しくお願い致します。

大成地区福祉部共同募金担当 筒井 保雄

### 大成地区 令和3年度 共同募金結果報告

大成地区町内会募金	
48町内	215,600円
企業自営業大口募金	
138件	439,844円
<b>募金合計</b>	<b>855,223円</b>

住民会費収入	
令和3年度	92,200円

#### 大成地区市民委員会福祉部役員名簿

役職名	氏名	電話番号
部長	大浦かづ子	090-8276-4565
副部長	筒井 保雄	25-2182
会計部長	寺田 桃子	24-0457
会計監査	宮口 幸治	23-5456
〃	伊藤 邦弘	23-7348
事務局長	佐竹 裕子	56-5253

#### 各条代表幹事

町名	氏名	電話番号
宮下通	大我口和子	23-2765
1条通	山田 純一	23-2780
2条通	佐竹 裕子	56-5253
3条通	佐竹 裕子	56-5253
4条通	寺田 桃子	24-0457
5条通	寺田 桃子	24-0457
6条通	筒井 保雄	25-2182
7・8条通	筒井 保雄	25-2182
9条通	山城 芳子	090-6692-0301
10条通	磯谷 秀徳	080-6070-7339

#### 共同募金大成地区委員会

役職名	氏名	電話番号
会長	大浦かづ子	090-8276-4565
副会長	佐竹 裕子	56-5253
事務局長	筒井 保雄	25-2182
事務局	寺田 桃子	24-0457
〃	磯谷 秀徳	080-6070-7339

### 編集後記

今号も、明るい話題もなく、お届けする事となりました。「つりばな」…29号の編集後記で紹介した写真、今年も神田さんを偲び使わせて頂きます。次号では、綺麗に咲く花々と、コロナ禍の終息を願い、楽しい話題満載になることを期待しながら。

